2022 年度（令和 4 年度）

事業計画書

（事業期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）

認定特定非営利活動法人　日本クリニクラウン協会

2022年度事業計画書　目次

Ⅰ．事業の実施方針
Ⅱ．事業の実施に関する事項 ---------- 1p
１．特定非営利活動に係る事業 ---------- 1p
（１）クリニクラウン養成事業 ---------- 1p
①クリニクラウン研修事業 ---------- 1p
A. クリニクラウンweb研修会
B. クリニクラウン研修会
C. クリニクラウンプロジェクトチーム会議
D. クリニクラウン個人面談

（２）クリニクラウン派遣事業 ---------- 3p

（３）クリニクラウンWeb事業 ---------- 4p
①クリニクラウンWeb訪問
A. クリニクラウンWeb訪問（病院／施設・団体/団体とのコラボレーション）
B. クリニクラウンとWebであそぼう
②YouTubeクリニクラウンチャンネル動画配信
A. YouTubeクリニクラウンチャンネル
③クリニクラウンライブ配信
A. インスタグラムライブ配信
B. YouTubeライブ配信
④新型コロナ負けない！小児病棟療養環境を支えるプロジェクト
A. 小児病棟にタブレットやWi-Fiを届けよう
B. YouTubeクリニクラウンチャンネルDVDお届け隊
C. クリニクラウン動画メッセージ
D. クリニクラウンクリスマスカードプロジェクト

（４）クリニクラウンに関する啓発事業 ---------- 9p
①協会主催の啓発活動 ---------- 9p
A. ワークショップ・シンポジウム・講座・チャリティイベントなど
B. ボランティア育成
②対外的な啓発活動 ---------- 13p
A. 講演会・ワークショップ・報告会・贈呈式など
B. 啓発ブース及びガチャガチャ募金など
C. メディアなどへの取材協力
③その他啓発事業 ---------- 14p
A. 情報発信事業
B. 企業・団体との協力事業
C. 海外の団体との交流事業

(5) その他第3条の目的を達成するために必要な事業 ---------- 14p

2. その他の事業 ---------- 14p
（１）文化芸術コンサート、観劇会、イベントの開催 ---------- 14p

2022年度　事 業 計 画 書

認定特定非営利活動法人日本クリニクラウン協会

Ⅰ　事業の実施方針

（1）　クリニクラウン養成事業を重点課題とし、新規クリニクラウンを育成することで、多くの入院中のこどもたちにこども時間を届け、クリニクラウン派遣事業の充実を目指します。
（2）　クリニクラウンの専門性をさらに高め、多様なニーズに対応できるようにクリニクラウンの研修を行います。
（3）　多職種と連携し、療養中のこどもの QOL 向上をめざします。また、WEB を活用し、感染のリスクがなく、こどもたちに遊びや出会いの機会を提供し、こどもの成長のサポートを実施します。
（4）　全国を6ブロックにわけ、地域の病院へ地域在住のクリニクラウンが訪問し、そして、クリニクラウンの派遣を地域の人が応援する仕組みをつくることを目指します。病気や障害を抱えるこどもたちを支えるネットワークや、日本におけるヘルスケアクラウンのネットワークをつくるなど啓発活動の充実を目指します。
（5）　事業規模に見合う事務局体制とスタッフの育成を行い、組織基盤の強化を目指します。

Ⅱ　事業の実施に関する事項

１．特定非営利活動に係る事業

(1)クリニクラウン養成事業　　※最重点課題事業

「新規クリニクラウン候補生募集事業（2023年度研修生募集）」「新規クリニクラウン（Web認定クリニクラウン対象）研修事業」は、新型コロナウイルスの影響を鑑みて実施せず、「クリニクラウン研修事業」を行います。

①　クリニクラウン研修事業

クリニクラウンの専門性をさらに高め、多様なニーズに対応できるようにするために、認定クリニクラウンを対象とした「A.クリニクラウンWeb研修」「B.クリニクラウン研修」「C.プロジェクトチーム会議」「D.個人面談」を実施します。
「クリニクラウンの専門性」「病棟スタッフとの信頼関係の構築」「クリニクラウンの主体性」を高めるために「①クラウン的思考」「②ペアリングの強化」「③チャレンジ精神」「④CCの魅力を高める」を掲げ取り組んでいきます。今年度は、「クリニクラウン　プレイフル大作戦　BE CliniClowns」をスローガンに、クリニクラウンのチーム力を高めるとともに、相手がニコッと笑顔になるような、自分も相手もワクワクするようなことを日々考え、行動し、楽しみながら課題解決に向けて取り組んでいきます。

A.クリニクラウンWeb研修会
コロナ禍、病気や障害を抱えるこどもたちの抱える社会的課題を理解し、小児病棟の療育環境の改善も視野に入れた視点と医療スタッフとのさらなる協働を目指して、認定クリニクラウン同士の交流やスキルアップを目的に研修を実施します。

回	日程		内容／テーマ	対象者
1	2022年4月26日（火） 4月28日（木）	19時30分～21時30分 ※いずれか1日参加	2021年度を振り返り／2022年度事業計画	CC

2	2022年5月17日（火）	19時30分～21時30分	2021年度目標・事業について	CC
3	2022年6月23日（木）	19時30分～21時30分	未定	CC
4	2022年7月19日（火）	19時30分～21時30分	未定	CC
5	2022年8月25日（木）	19時30分～21時30分	未定	CC
6	2021年9月20日（火）	19時30分～21時30分	未定	CC
7	2021年10月27日（木）	19時30分～21時30分	未定	CC
8	2021年11月15日（火）	19時30分～21時30分	未定	CC
9	2021年12月22日（木）	19時30分～21時30分	未定	CC
10	2023年1月17日（火）	19時30分～21時30分	未定	CC
11	2023年2月9日（木）	19時30分～21時30分	未定	CC
12	2023年3月14日（火）	19時30分～21時30分	未定	CC

B.クリニクラウン研修会

クリニクラウンWeb事業勉強会を少人数で実施し、Webをつかった双方向のコミュニケーションの可能性を追求し、Web事業でのクリニクラウンのスキルアップを目指します。

回	日程		テーマ・内容	対象者
1	2022年5月22日（日）	13時～17時（予定）	コロナ禍での病院訪問	CC
2	2022年6月13日（月）	13時～17時（予定）	未定	CC
3	2022年7月24日（日）	13時～17時（予定）	未定	CC
4	2022年8月29日（月）	13時～17時（予定）	未定	CC
5	2022年9月3日（土）	13時～17時（予定）	第4回Healthcare　Clowningと療養環境を考える勉強会	CC
6	2022年9月4日（日）	13時～17時（予定）	第4回Healthcare　Clowningと療養環境を考える勉強会	CC
7	2022年10月29日（土）	13時～17時（予定）	17周年　臨床道化師フォーラム2023開催	CC
8	2022年11月13日（日）	13時～17時（予定）	未定	CC
9	2022年12月4日（日）	13時～17時（予定）	未定	CC
10	2023年1月22日（日）	13時～17時（予定）	未定	CC
11	2023年2月13日（月）	13時～17時（予定）	未定	CC
12	2023年3月23日（木）	13時～17時（予定）	未定	CC

※感染症対策をおこない、少人数で実施する。場合によっては、Aチーム・Bチームに同日にわかれ実施します。
※第4回Healthcare　Clowningと療養環境を考える勉強会は、研修という位置づけで実施します。

C. クリニクラウンプロジェクトチーム会議（Web）

クリニクラウンが、プロジェクトチームに分かれて会議を行い、事業実施に反映していく。
「Healthcare　Clowningと療養環境を考える勉強会」「クラウドファンディング」「大阪マラソン」など各事業ごとにプロジェクトチームを組み、そのメンバーで打ち合わせなどを行い事業に参画する機会をつくっていく。

D. クリニクラウン個人面談

クリニクラウンのスキルアップを目的とした個人面談を実施します。（一人50分）

回	日程	内容	対象者
1	2022年5月・6月	個人面談	CC
2	2022年1月・2月	個人面談	CC

（２）クリニクラウン派遣事業

クリニクラウン（臨床道化師）を定期的に派遣し、入院中のこどもがこどもらしく過ごせる「こども時間」を届け、病棟スタッフと協働し、こどもの療養環境の向上を目指します。
※COVID-19の感染拡大の影響などがあり、派遣計画については未定。
★実施計画及び予算計上は、2021年度実績を計上。

●2022年度派遣計画

訪問回数	年間18回
訪問病院数	約3病院
派遣クリニクラウン数	36名
訪問によって関わるこどもの数　※平均30名で算出	約540名

●2022年度訪問先病院一覧表

ブロック		病院名		
北海道・東北（6 病院）	1	旭川医科大学病院		
	2	社会医療法人北楡会　札幌北楡病院		
	3	東北大学病院		
	4	宮城県立こども病院		
	5	岩手県立大船渡病院		
	6	いわき市医療センター		
関東（7 病院）	1	日本大学医学部附属板橋病院		10
	2	東京医科歯科大学附属病院	8	
	3	東京慈恵会医科大学附属病院		
	4	茨城県立こども病院		
	5	千葉県こども病院		
	6	群馬県立小児医療センター	2	
	7	自治医科大学とちぎ子ども医療センター		
東海・北陸（7 病院）	1	静岡県立こども病院		
	2	浜松医科大学医学部附属病院		
	3	信州大学医学部附属病院		
	4	長野赤十字病院		
	5	愛知県医療療育総合センター		
	6	福井大学医学部附属病院		
	7	富山大学附属病院		
近畿（17 病院）	1	大阪母子医療センター		12
	2	大阪大学医学部附属病院		
	3	大阪市立総合医療センター		
	4	大阪赤十字病院		
	5	大阪医科薬科大学病院		
	6	北野病院		
	7	ボバーズ記念病院		
	8	大阪急性期・総合医療センター		
	9	堺市立総合医療センター	12	
	10	京都府立医科大学医学部附属病院		
	11	兵庫県立こども病院		
	12	加古川中央市民病院		

	13	兵庫県立尼崎総合医療センター		
	14	西宮すなご医療福祉センター		
	15	兵庫医科大学付属病院		
	16	奈良県立医科大学附属病院		
	17	日本赤十字社和歌山医療センター		
中国・四国（4病院）	1	岡山大学病院		
	2	香川大学医学部附属病院		
	3	愛媛大学医学部附属病院		
	4	高知大学医学部附属病院		
九州・沖縄（10病院）	1	福岡市立こども病院		
	2	熊本大学病院		
	3	熊本赤十字病院		
	4	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター		
	5	沖縄県立北部病院		
	6	沖縄県立中部病院		
	7	琉球大学病院		
	8	那覇市立病院		
	9	中頭病院		
	10	沖縄県立中部療育医療センター		
	11	沖縄県立南部療育医療センター		

●2022年度訪問（施設・団体）

訪問回数	年間　5回
訪問病院数	約4　施設
派遣クリニクラウン数	14名
訪問によって関わるこどもの数　　※平均10名で算出	約50名

（３）クリニクラウンWeb事業

病気や障害を抱えるこどもたちにWebを活用し、クリニクラウンによる遊びや関わりを通してこどものストレス緩和や疲弊している医療者や家族への励ましや安心感につながりメンタルサポートにもなると考え以下の3つのプログラムを実施していきます。

①クリニクラウンWeb訪問

Webカメラのビデオ通話を使い、こどもとクリニクラウンが双方向リアルタイムにコミュニケーションを行います。感染症の心配なく、病院訪問とは違う形での「出会い」や「遊び」の機会を提供し、こどもの成長をサポートします。
対象は、病気や障害を抱えるこどもたち。施設・病院では、プレイルーム等でのグループ実施と、病室での個人でのビデオ通話など状況にあわせて対応していきます。在宅の場合は、こどものいる自宅でのアクセスとなります。

A.クリニクラウンWeb訪問（病院／施設・団体／団体とのコラボレーションなど）

A-aクリニクラウンWeb訪問(病院)

全国15病院に約190回のweb訪問を目指し、入院中のこどもたちに感染のリスクなく「出会い」や「遊び」の機会を提供します。

ブロック		病院名	回数	
北海道・東北（7病院）	1	旭川医科大学病院	(1)	19
	2	社会医療法人北楡会　札幌北楡病院	12	
	3	北海道医療センター	2	
	4	東北大学病院	4	
	5	宮城県立こども病院		
	6	岩手県立大船渡病院		
	7	いわき市医療センター		
関東（7病院）	1	日本大学医学部附属板橋病院	24	60
	2	東京医科歯科大学附属病院		
	3	東京慈恵会医科大学附属病院		
	4	茨城県立こども病院	4	
	5	千葉県こども病院	22	
	6	群馬県立小児医療センター	10	
	7	自治医科大学とちぎ子ども医療センター		
東海・北陸（7病院）	1	静岡県立こども病院	22	48
	2	浜松医科大学医学部附属病院	(1)	
	3	信州大学医学部附属病院		
	4	長野赤十字病院		
	5	愛知県医療療育総合センター		
	6	福井大学医学部附属病院	14	
	7	富山大学附属病院	11	
近畿（17病院）	1	大阪母子医療センター	(6)	43
	2	大阪大学医学部附属病院		
	3	大阪市立総合医療センター	12	
	4	大阪赤十字病院		
	5	大阪医科薬科大学病院	12	
	6	北野病院		
	7	ボバーズ記念病院	1	
	8	大阪急性期・総合医療センター		
	9	堺市立総合医療センター		
	10	京都府立医科大学医学部附属病院		
	11	兵庫県立こども病院		
	12	加古川中央市民病院		
	13	兵庫県立尼崎総合医療センター	12	
	14	西宮すなご医療福祉センター		
	15	兵庫医科大学付属病院		
	16	奈良県立医科大学附属病院		
	17	日本赤十字社和歌山医療センター		
中国・四国（4病院）	1	岡山大学病院		(2)
	2	香川大学医学部附属病院	(1)	
	3	愛媛大学医学部附属病院	(1)	
	4	高知大学医学部附属病院		
九州・沖縄（10病院）	1	福岡市立こども病院	12	18
	2	熊本大学附属病院		
	3	熊本赤十字病院		

	4	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	(6)	
	5	沖縄県立北部病院		
	6	沖縄県立中部病院		
	7	琉球大学病院		
	8	那覇市立病院		
	9	中頭病院		
	10	沖縄県立中部療育医療センター		
	11	沖縄県立南部療育医療センター	190	190

A-ｂクリニクラウンWeb訪問（施設・団体）

全国の難病のこどもと家族の支援する10施設へ60回のWeb訪問を目指します。

		施設名	回数	
北海道・東北	1	北海道こどもホスピスプロジェクト	(1)	2
	2	地域で一緒に暮らそう会、地域サポートセンターえがお	1	
関東	1	うりずん（栃木）※	(1)	12
	2	もみじの家（東京）※	(1)	
	3	Burano（茨城）※	6	
	4	認定NPO法人難病のこども支援ネットワーク	1	
			(3)	
近畿	1	放課後ディサービス　ノーサイド（大阪府）	(1)	32
	2	放課後児童デイサービスプリモ（大阪府）	12	
	3	大阪赤十字病院付属大手前整肢学園（大阪府）	3	
	4	児童発達支援・放課後等ディサービスMayMay（大阪府）	6	
	5	チャルドケモハウス（兵庫県）	4	
	6	TURUMIこどもホスピス※	4	
	7	わかば園	1	
	8	未定	(2)	
東海・北陸	1	未定	(2)	(2)
中国・四国	1	未定	(2)	(2)
九州・沖縄	1	未定	(2)	(2)
合計				**50**

A-C. 団体とのコラボレーション

病気や障がいを抱えるこどもたちを支える団体へクリニクラウンWEB訪問の協力（計10回）

A-d. 小児病棟でのクリニクラウンオンラインイベント（タケダウエルビーングプログラム助成申請中）

昨年度、5病院に協力していただき、小児病棟でのオンラインイベントのプログラム開発を行うことができました。開発したプログラムは「夏祭り」「秋祭り」「ハロウィーン」「クリスマス」「節分」「宝さがし（常時可能）」の6つです。病棟スタッフとの連携も深まり、常時実施可能な「宝探し」のプログラムは、病棟スタッフからのアイデアが中心となってプログラム開発することができました。今年度はこのプログラムを広報し、Web訪問の充実を図ります。

時期2022年6月～2023年3月末

実施回数：オンラインイベント実施　15回（※での実施を含む）

B.クリニクラウンとWebであそぼう

B-a.クリニクラウンとみんなでwebで遊ぼう

ZoomのWebカメラをつかい、入院中や自宅療養中のこどもたち、そのきょうだい、そしてたくさんのこどもたちと一緒に、クリニクラウンとWebで遊びます。コロナ禍、障害や病気のあるこどもやきょうだいにとって、感染のリスクから孤立傾向にあるこどもたちや家族に遊びと出会いの機会を提供します。また、クリニクラウンが病気や障害の有無にかかわらず、こども同士が遊び、交流する機会をつくり、病気や障害を抱えるこどもたちや家族と接する機会を増やすことで、ノーマライゼーション（障害のある人が障害のない人と同等に生活し、ともにいきいきと活動できる社会を目指すという理念）を考えるきっかけをこどもたちに作っていきたいと考え実施します。

実施期間：2022年4月～2023年3月（月1回　第4週目　日曜日）※5月と12月は特別編
実施時間10時30分～11時30分（予定）
参加費：無料（通信に係る費用は各自負担）
対象：入院中や自宅療養中のこどもたち、そのきょうだい、
　　クリニクラウンの活動を応援しているこどもたち

	日程	時間
1	2022年4月24日（日）	10時30分～11時30分
2	2022年6月26日（日）	10時30分～11時30分
3	2022年7月24日（日）	10時30分～11時30分
4	2022年8月28日（日）	10時30分～11時30分
5	2022年9月25日（日）	10時30分～11時30分
6	2022年10月23日（日）	10時30分～11時30分
7	2022年11月20日（日）	10時30分～11時30分
8	2023年1月22日（日）	10時30分～11時30分
9	2023年2月26日（日）	10時30分～11時30分
10	2023年3月26日（日）	10時30分～11時30分

B-b.「あつまれ！あかはなキッズたち！クリニクラウンとみんなでwebで遊ぼう【特別編】！！」
入院中のこどもたちが退院しても、年に1回クリニクラウンとWebで遊べる機会をつくります。

実施日程	2022年5月5日（日）　10時～12時
	2022年12月25日（日）　10時～12時
内容	ZOOMのブレイクアウト機能を使って、クリニクラウンの部屋（数部屋）を選び、遊びにいくというプログラム。クリニクラウンの部屋では、クリニクラウン体操やゲームなどいろいろな遊びを準備して、みんなで交流します。
対象	クリニクラウンと関わったことがあるこどもたちや応援してくれているこどもたち
参加費	無料

b-c.クリニクラウンwebキッズ「クリニクラウンとWebであそぼう」
感染のリスクから孤立傾向にあるこどもたちや家族に遊びと出会いの機会を提供します。自宅や病院で療養しているこどもたちやそのきょうだいが、Webカメラをつかって クリニクラウンとふれあうプログラム。登録のクリニクラウンwebキッズを対象とし、予約サイトから予約を入れプログラムを実施します。

期間：2021年4月～2022年3月31日
募集：随時　当協会ホームページから申し込み可能
対象者：入院中、自宅療養中など病気や障害を抱えるこどもとそのきょうだい
対象年齢　3歳～18歳（目安として）
費用：無料（通信に係る費用は各自負担）

②.YouTubeクリニクラウンチャンネル動画配信

YouTubeクリニクラウンチャンネルを開設し、こどもたちの好奇心や想像力が膨らむ動画を定期的に配信。(3/17より毎週水曜配信中)
2022年度は、年間25作品配信（ライブ配信動画含む）を目指します。

A.YouTubeクリニクラウンチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UC-46IpmbzaVWBMVa6eoVOcw

③クリニクラウンライブ配信

大人もこどもも「こども時間」を楽しみ、笑顔を贈りあうことをコンセプトに、ライブを公式インスタグラム・YouTubeで配信します。

A.インスタグラムライブ配信

2022年度　ライブ配信　インスタライブ配信　5回
日本クリニクラウン協会インスタグラム
https://www.instagram.com/cliniclownsjapan/?hl=ja

B.YouTubeライブ配信　（配信後アーカイブで閲覧可能）

2022年度　ライブ配信　YouTubeライブ配信　計6回目標
（REDNOSEDAY with Cliniclownsライブ配信を含む）

5月　クリニクラウンとハッピー探検隊
8月　REDNOSEDAY with Cliniclownsライブ配信
10月　クリニクラウンとハロウィーンパーティ
12月　クリニクラウンとクリスマスパーティ
2月　クリニクラウンとハッピーバレンタイン
3月　クリニクラウンとスプリングパーティ

④新型コロナに負けない！小児病棟の療養環境を支えるプロジェクト

A.「小児病棟にタブレットやWi-Fiを届けよう」

アンケート調査から小児病棟で自由につかえるWi-Fiなどの環境がないことがわかりました。そこで、クリニクラウンWeb事業を希望する病院に、タブレット、Wi-Fi、パソコンの貸し出しをおこないます。

iPad　23台（うち2台はWi-Fiモデル）
Amazonタブレットキッズモデル　18台（Wi-Fiモデル）
ポケットWi-fi　5台
ノートパソコン　1台　1台

B.「YouTubeクリニクラウンチャンネルDVDお届け隊」

訪問先病院へのアンケートから、小児病棟には自由に使用できるWi-FiなどがないためYouTubeをみることができないのでDVDにしてほしいという要望をうけ、YouTubeで公開している動画をDVDにして訪問先病院へ配布します。

C.「クリニクラウン動画メッセージ」

訪問先病院から病棟内のイベントが中止となってしまったため、代わりに動画でイベント実施をするため、クリニクラウンの動画を送ってほしいという希望がある訪問先病院からの要望に応え、動画撮影を行い、動画を提供します。

D.「クリニクラウンクリスマスカードプロジェクト」

三菱UFJフィナンシャル・グループの社員ボランティアが手作りで作成したクリスマスカード

に、クリニクラウンの手書きメッセージやイラストなどでデコレーションを加えて、世界のたった一つのクリスマスカードに仕上げて入院中のこどもたちや小児病棟にクリスマスカードを送るというプロジェクトです。今年度も社員ボランティアの方々と協力し、クリスマスカードをお届け、小鬼病棟にたくさんの笑顔を届けます。

クリスマスカード募集期間：2022年11月1日～11月20日

募集内容：ボランティア募集案内を作成。クリスマスカードの作り方（2パターン）と動画（QRコード）を作成。クリスマスカードは直接協会宛てに送付。

●工作キットお届けプロジェクト

レッドノーズディ工作キット

ハロウィーン工作キット

（４）クリニクラウンに関する啓発事業

クリニクラウンの活動の認知度や活動の理解を深め、支援を拡大することを目的として啓発活動（協会主催の啓発活動、対外的な啓発活動とその他啓発活動）を実施します。

① 協会主催の啓発活動

A.ワークショップ・シンポジウム・講座・チャリティイベントなど

A-a.チャリティイベント「RED NOSE　DAY with Cliniclowns」

入院中のこどもを支援するチャリティイベントとして、2022年8月7日に「RED NOSE DAY ～1万人の笑顔大作戦～」を実施します。

実施日：2022年8月7日(日)12：00～12：01

実施場所：日本全国・世界中どこでも

実施内容：8月7日正午12時から1分間、RED NOSE(赤い鼻)をつけることをシンボルとして、日本中に笑顔のムーブメントを広げる。また、RED NOSEをつけた写真をホームページで募り、アルバムとして公開します。

A-a-1. YouTubeライブ配信カウントダウン

感染対策を行い、YouTubeのライブ配信を行います。ライブ配信中には、別会場のZoomリモートカウントダウンに参加しているこどもたちとも交流する機会をつくり、全国の人たちと一緒に笑顔を贈りあうことを目指します。また、ライブ配信の案内をクリニクラウンが訪問している病院にも送り、病室からも参加できるようにします。また、病気や障害を抱えるこどもたちやそのきょうだいを支える施設や団体にも協力をよびかけ、紹介する機会をつくっていきます。

実施日：2022年8月7日(日)11：30～12：30　YouTubeにて配信

撮影会場：ドーンセンターパブリックスペース・阪急梅田ホール予定

A-a-2. Zoomをつかってリモートカウントダウン

Zoomをつかってリモートカウントダウンでは、クリニクラウンと自宅療養中のこどもたちや入院中のこどもたち、スタッフの方々と繋がりみんなでカウントダウンを行います。別会場のYouTubeライブ配信にも途中でつながり、全国の皆と一緒に笑顔を贈りあいます。また、病気や障害を抱えるこどもたちやそのきょうだいを支える施設や団体にも参加していただき、みんなで「RED NOSE DAY with CliniClowns」のカウントダウンを作っていきます。

実施日：2022年8月7日(日)11：30～12：30

会場：オンライン（ZOOM）

対象：クリニクラウン訪問先病院、病気や障害を抱えるこどもとそのきょうだい、病気や障害を抱えるこどもたちや家族を支える施設や支援団体など

A-a-3. 阪急うめだ本店祝祭広場　カウントダウンイベント

主催:認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会　共催:阪急百貨店うめだ本店

実施日:2022 年 8 月 7 日(日)11:30～12:30 会場:阪急百貨店うめだ本店 祝祭広場

実施内容:阪急百貨店うめだ本店の 9 階祝祭広場にて、チャリティイベントRED NOSE DAY with CliniClowns」を開催。日本クリニクラウン協会のリーフレットとスポンジ製の赤い鼻を配り啓発活動を行う。

A-b.クラウドファンディングに挑戦

期間：2022年8月7日（日）～9月17日（土）

目標金額：550万円

支援事業：クリニクラウンWeb事業費への応援

A-c. 第4回Healthcare　Clowningと療養環境を考える勉強会　開催

実施日程	2021年9月3日（土）～9月4日（日）
会場	オンライン実施
内容	病気や障害を抱えるこどもたちと家族を支えるためには、社会全体が“成熟”することがとても重要です。、「いつも心に赤い鼻を～成熟社会を目指して、わたしができること」をテーマに、コロナ禍でも、変化する療養環境を理解するために、多職種が集まり智恵や経験を共有する場をつくります。また、日本におけるヘルスケアクラウンの取り組みを紹介する機会をつくり、だれもが心の中にもっている「赤い鼻」や人と人がつながることの大切さ・人間愛について考える機会をつくります。
対象	関心のある方どなたでも。
参加費	1日3000円（あかはなプレゼント付き）　※クリニクラウン訪問先病院スタッフは無料

A-d. Web活動報告会＆ブロックミーティング

Web活動報告会を実施。その後各エリアでのクリニクラウン活動の充実していくために、話し合う機会をつくり、あかはな会員や病気や障害を抱えるこどもや家族を支援している人関心のある方など。

ブロック	日程
北海道・東北	未定
関東	未定
東海・北陸	未定
近畿	未定
中国・四国	未定
九州・沖縄	未定

A-e.17周年　臨床道化師フォーラム2023　開催

フォーラム開催日程	2022年10月29日（土）13時～17時30分
会場	未定
内容	臨床道化師（クリニクラウン）の17年の歩みを確認し、今、そしてこれからを考えるフォーラム。クリニクラウンが活動している中で、クリニクラウン、医療者、家族、支援者などそれぞれの立場からクリニクラウンの活動について日々感じていることや期待と、病気や障害を抱えるこどもと家族をサポートするために大切なことを学び合う機会をつくります。そして、成熟社会を目指して「病気や障害を抱えるこどもたちや家族のためにそれぞれの立場で、私たちができることを確認し、未来を語る場をつくります。
対象	クリニクラウンに関心のある方
参加費	無料（寄付をよびかける）

A-f. 記念懇親会　開催

フォーラム開催日程	2022年10月29日（土）13時～17時30分

会場	未定
内容	法人設立17周年を祝う会支援者の方々と一緒に、17周年のお祝いをし、未来に向けて交流する機会をつくります。
参加費	5000円（訪問先病院・支援企業は招待）

A-g.「クリニクラウンのあそびの秘密」（医療福祉教育関係の学生対象Webワークショップ）

日程	未定
会場	オンライン実施
内容	医療福祉教育関係の学生の方々を対象とした無料プログラム。 あそび」をテーマに、病院を専門に訪問しているクリニクラウン がこどもと接する時に大切にしていることを話すワークショップ。
参加費	無料

A-h.クリニクラウンによるコミュニケーション講座
「毎日を楽しく過ごすためのクリニクラウン的発想術」

実施日程	2022年5月15日（日）10時30分～12時
内容	クリニクラウンがコミュニケーションや遊びの中で大切にしている発想術についてをテーマに『逆転の発想』「感覚の変換」「リフレーミング」などを紹介し、人と関わる上でのヒントを紹介する 講師：大沢洋平（クリニクラウンネーム大ちゃん）
対象	どなたでも、協会の活動に関心がある人
参加費	無料

A-i.夜ハナ　オンライン茶屋　～トンちゃんハウス～

実施日程	2022年4月～2023年3月（計12回）第2週目　水曜日　20時30分～21時30分
内容	今の日本クリニクラウン協会の取り組みや、クリニクラウンのこと。病気や障害を抱えるこどもたちやきょうだいのことなど、参加者の質問やトンちゃんが今伝えたいことをゆるやなに話します。
対象	支援者。関心のある方など。
参加費	無料

A-j. 夜ハナ　on-lineカフェ（年12回）

実施日程	2022年4月～2023年4月　20時30分～21時30分
内容	「クリニクラウンにちょっと聞きたいこんなこと」をコンセプトに、毎回クリニクラウンをゲストに迎え 、ボランティアリーダーと対談形式で話を聞くというプログラム。※ボランティアリーダーが、コロナ禍でもできるボランティア活動として企画。
対象	どなたでも、協会の活動に関心がある人
参加費	無料

A-k.すべてのこどもにこども時間を　クリニクラウンの実践報告（オンライン）

実施日程	2022年8月～2023年3月　（計3回）
内容	協会の理念や活動について、様々なクリニクラウン自分たちの活動を説明し報告する。（講師育成プログラム）
講師	石井・熊谷・川島・玉川・伊佐・大沢・武田　ほか
対象	どなたでも、協会の活動に関心がある人
参加費	無料

A-Ｌ. あかはなJrボランティア～インタビュー体験開催

小中学生のこどもたちが、オンラインでクリニクラウンにインタビューをおこない、こどもたちが書いた

インタビューの内容や感想をクリニクラウンジャーナルに掲載するというプログラム。当協会のライターボランティアが「コロナ禍でもこどもたちにとって新しい出会いや発見・経験の場にしたい」と企画。こどもたちが、入院中のこどもたちやクリニクラウンの理解を深め、ライターボランティアの活動を知り、自分の想いを込めて、聞いたことを誰かに伝えることの大切さや、ボランティアについてこどもたちが考える機会をつくりました。企業ボランティアとのコラボレーション企画にもなり、ボランティア活動を広げていきたい。

実施日程	2022年7月31日（日）
協力	Daigasグループ
対象	Daigasグループ従業員家族・従業員

A-m.第11回大阪マラソン

実施日程	2022年8月21日（日）
協力	武田薬品工業株式会社
対象	武田薬品工業株式会社従業員家族・従業員

第11回大阪マラソンオフィシャル寄附先団体に申請をおこなっており、選ばれました場合は、以下を実施する予定。

大阪マラソン日程:不明

(イ).大阪マラソンコアメンバー会議
(ロ).大阪マラソンあかはな応援団下見ツアー
(ハ).大阪マラソン合同練習会・練習会・PRランニングなど
(ニ).第9回大阪マラソンEXPO
(ホ).大阪マラソン当日チャリティランナー＆応援団
(ヘ).大阪マラソンお疲れ様パーティー

B. ボランティア育成

B-a ボランティアリーダー会議

2021年度ボランティアリーダー5名が中心となり、啓発事業などのボランティア活動についての今後の在り方や情報共有などの会議を月1回行います。(Web開催　年12回　20時～21時)

B-b　ライターボランティアによるクリニクラウンジャーナル編集会議

※COVID-19感染拡大の影響を考え、WEB会議を実施。

実施日程	第1水曜日　20時～21時30分 ／年5回程度
人数	ライターボランティア6名
内容	WEBメディアクリニクラウンジャーナルの記事の企画・作成を行う。 各ライターボランティアが年1回の記事発行を目指す。

※クリニクラウンのエピソード募集　記事がジャーナルに掲載する予定

B-c　ＲＥＤ　ＮＯＳＥ　ＤＡＹの当日イベントボランティア

実施日程	説明会：2022年7月・8月 当日：8月7日（日）10時～12時
内容	当日の祝祭広場でのイベントの場内整理のボランティア （事前に、活動紹介／ボランティア説明会を実施）
対象	協会会員・支援者、協会の活動に関心がある人

B-d　事務局の軽作業ボランティア・インターンシップの受け入れなど

※定期的にボランティアに来られるような体制を創っていく。

実施日程	年10回程度
内容	事務局での軽作業・ボランティア・レッドノーズ検品・袋詰め／封入作業など
対象	協会会員・支援者、協会の活動に関心がある人

B-e　こども時間案内人（広報ボランティア）新規募集（タケダウエルビーングプログラム助成申請中）

実施日程	2022年6月～2023年5月（約1年）　月1回ミーティング
内容	【#こども時間案内人】は、長期療養中のこどもやそのきょうだい、家族のためのイベント情報を届けるボランティア（広報ボランティア） さまざまな支援団体のイベント情報を【#こども時間案内人】の ＳＮＳなどで発信し、長期療養中のこどもたちやきょうだい・家族に役立つ遊びと学びの情報を集約的に届けることを目指します。
対象	協会会員・支援者、協会の活動に関心がある人

B-ｆ　オンライン工作ボランティア会（タケダウエルビーングプログラム助成申請中）

実施日程	年4回程度
目的･内容	オンラインイベントで活用する工作キットなどの作成ボランティアを募ることで、入院しているこどもたちを応援したいというボランティアを増やし、入院中のこどもたちへの理解を深める。計4回実施のうち、1回をクリニクラウン支援企業とのコラボとして開催を目指す。この小児病棟でのオンラインイベントを継続実施していけるように支援企業との連携を深めていく。 クリニクラウンが登場し、活動紹介と小児病棟でのオンラインイベントの模擬体験・そしてボランティアスタッフが工作キット目的説明及び作り方説明しながら工作をする。説明会の最後に、今年度、あと3回のプロジェクトに協力してくれるコアメンバーを募集。コアメンバーで、後日ミーティングを行い実施の振り返りとブラシュアップについて検討していく。
対象	オンライン工作ボランティアの会に参加でき、工作キットを作成してくれる方。 工作キットの作成に係る道具の準備や送料を負担していただける方。

②．対外的な啓発活動

A.講演会・ワークショップ報告会・贈呈式など

クリニクラウンの活動紹介、及びクリニクラウンの方法論や臨床実践の成果を伝えるための講演会、養成トレーニングで培われた対人援助技術を学ぶワークショップの講演の依頼を受けます。また、協会の活動報告や支援者への支援報告などをおこないます。

B.啓発ブース及びガチャガチャ募金など

感染対策をおこないながら啓発ブースにて、活動紹介をおこない、ガチャガチャ募金を実施します。
※ガチャガチャ募金は、「レッドノーズ（あかいはな）」が中身のガチャガチャを用いて行う募金活動。（1回500円のうち経費を除く250円が活動資金になります。）

C.メディアなどへの取材協力

・新聞、ＴＶ、ラジオ局からの取材協力や雑誌などの掲載などの協力を行います。

③.その他啓発事業

A. 情報発信事業

・ホームページ管理
・SNS管理・(公式のFacebookとInstagram・ツイッター、YouTubeチャンネル)
・クリニクラウンジャーナル発行
・ニュースレターの発行
・リーフレット、ポストカードなどの作成

B. 企業・団体との協力事業

B-a オーガビッツ×クリニクラウンプロジェクト（継続）／豊島株式会社
B-b.チャリティネットワークH_2Oサンタ／一般財団法人H2Oサンタ／H_2Oリテイリンググループ
B-c. Give One ／公益財団法人 パブリックリソース財団
B-d.保険クリニックスマイルプロジェクト/ アイリックコーポレーション
B-e.クリニクラウン応援宿泊プラン
／阪急阪神ホテルズ／阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト
B-f.あなたの美味しいが未来への寄附へGochisoプロジェクト／Gochiso株式会社

B-g.チャリティグッズでの応援
（イ）赤い鼻のはりねずみ「ホッジー」ラインスタンプ
（ロ）赤い鼻のはりねずみ「ホッジー」チャリティ・シルバー・チャーム
（ハ）チャリティキーホルダーで応援

C.海外の団体との交流事業

(5)その他第3条の目的を達するために必要な事業

事業の実施はありません。

2.その他の事業

(1)文化芸術コンサート、観劇会、イベントの開催

事業の実施はありません。